

# 目黒稲門会

お話を伺った方=小杉智、金井豊男 写真提供=目黒稲門会

**Data** 東京都23区支部の地域稲門会として1999年設立。会員数は130人超。囲碁、ゴルフ、旅行など、趣味を中心に活動を行う13の部会があり、部会活動を通して校友間の交流を深めている。また、地域貢献も目的の一つとしており、ボランティア部会を中心に地域の環境保全活動などを行う。

**SDGs**



目黒川沿いの清掃活動は、周辺の企業や学校も参加し、交流しながら行う。目黒稲門会はおそろいのえんじ色のTシャツを着て参加し、稲門会のPRもしている

東京都目黒区を拠点に活動している目黒稲門会にボランティア部会が発足されたのは、2011年7月の定期総会でのこと。東日本大震災の発生に対し、自分たちにも何かできることはないかと考えていた矢先に、目黒区が宮城県気仙沼市と提携していることを知り、区を通じて災害義援金を寄付したのがきっかけだ。この寄付活動を通じ、もっと地元へ、そして社会に貢献したいと思いつき、ボランティア部会が立ち上がった。

震災への寄付から始まったボランティア部会だが、地域内で実際に汗を流す活動もしようと、18年より毎年参加しているのが「目黒川クリーンアップ大作戦」と称された、目黒川沿いの清掃活動。年に3回行われるこの活動(20・21年は中止)では、毎回、有志が10人ほど集まり、目黒川沿いのごみを収集する。「通行人にあいさつされることやお礼を言われるのがやりがい」という。

他にも、目黒区内の桜の保護や植え替えを行う保全事業を支援するサクラ基金への寄付や、桜の木の状態を専門医が解説する、樹木診断の見学会にも参加し、桜の保全活動にも関わる。

個人でボランティアを行う人も多いという目黒稲門会。今後は各人と情報共有をしながら、部会としてさらに地域に貢献する取り組みを行っていく予定だ。

連絡先 [✉ meguro-tomonkai@nifty.com](mailto:meguro-tomonkai@nifty.com)



目黒稲門会



ボランティア部会